

画像処理部会の活動復活に向け、部会内での角谷委員によるインクジェット画像処理勉強会を中心に活動を進め、アクティブなメンバーを 13 名まで回復させた。ただ、まだ活動自体は弱いので、これらメンバーを中心に活動の活発化を図って行きたい。

1) 画像処理部会委員：13+2 名（現在）

主査：松木 眞(元 NTT 印刷)

委員：角谷 繁明(エプソン)、阿部 淑人(新潟国際情報大)、蒔田 剛(TalZ)、
村井 宏亘(リコーIT)、高橋 健太(リコーIT)、畑中 伸一(リコー)、
仲辻 弘臣(京セラ)、朴 美英(ミマキ)

新委員：齊藤 慎吾(ブラザー)、佐々木 恵太(KM)、峰岸 なつ子(KM)、茂永 靖典(KM)
(関沢 秀和(元画像電子学会)、新井 啓之(日本工業大学))

2) 活動概要

・新委員募集の継続 ICJ などで興味のある方を勧誘

インクジェット記録に必要な画像処理について角谷委員が講師を務める勉強会

・部会 第 3 回勉強会(4/7 Web) 講師：角谷委員、参加者 9 名

・部会 第 4 回勉強会 (6/23 Web) 講師：角谷委員、参加者 11 名（藤井会長参加）

インクジェットによる写真記録をメインとした特別回

・部会 第 5 回勉強会(10/6 Web) 講師：角谷委員、参加者 10 名

・部会 (1/23 Real) 勉強会、今後の進め方の打合せ 参加者が前回の 2 名から 7 名に
その他、新規委員向けに第 1 回、第 2 回勉強会の録画再生を 4/22, 9/25, 10/2 に行った。

なお、第 5 回は蒔田委員にお願いしていたが、健康上の理由で角谷委員に変更となった。

3) 課題

インクジェット系の画像処理については角谷委員が講師を務める勉強会を中心に活動を進め、一段落した。この活動の深化を図ると共に、新たな進め方、通常の部会活動への発展のさせかたについて検討していく必要がある。また、電子写真系などの他分野への発展については、新規委員の募集を含め体制を整えていく必要がある。

委員が札幌、新潟、上田、塩尻、大阪と各地に散らばっているので、Web が中心となるが、フェース to フェースでの部会、合宿の開催が重要と考えており、実現に向け努力する。

以上